学校法人　聖公会青葉学園　聖クリストファ幼稚園

2022 年度

6月 園だより

6月の予定

日	曜	予　定	降園時刻 ⑤ ④	降園時刻 ③	預かり
1	水	午前保育	全園児　11：30		17：00
2	木		14：00		17：00
3	金	新満３保護者会	14：00		17：00
4	土				
5	日				
6	月	教職員研修会の為、臨時休園			
7	火	うんどうあそび	14：00		17：00
8	水	シスターマリヤ記念礼拝	14：00		17：00
9	木	午前：とちのき会主催講演会	14：00		17：00
10	金	保育参観日　その1	14：00		17：00
11	土				
12	日	こひつじクラス			
13	月		14：00		17：00
14	火	うんどうあそび	14：00		17：00
15	水	誕生会	全園児　11：30		17：00
16	木	カッファ♡マリヤ	14：00		17：00
17	金	保育参観日　その2	14：00		17：00
18	土	りんご園お手伝いしよう会			
19	日	日曜学校野外礼拝			
20	月		14：00		17：00
21	火	うんどうあそび/おにぎりデー	14：00		17：00
22	水	⑤お料理活動	⑤13：00	④③11：30	17：00
23	木	おひさまひろば	14：00		17：00
24	金		14：00		17：00
25	土				
26	日	こひつじクラス			
27	月	午後：⑤学年懇談会	14：00		17：00
28	火	うんどうあそび 午後：③学年懇談会	14：00		17：00
29	水	③午前保育	14：00	11：30	17：00
30	木	午後：④学年懇談会	14：00		17：00

『カッファ♡マリヤ』開催のご案内

次回のカッファ♡マリヤは、6月16日（木）9：30～11：00
教会クレーンホールで開催します。

前回は、「おべんとうの支度と片付け」について紹介しました。今回は、「登園後と降園前の支度」についてと、先月話題に上った「アイマスク」を使用する「おしごと」の紹介、などを行いたいと思います。体験もできますので、「アイマスク」をお持ちの方は、ご持参ください。じゅにびの都合上、今回も事前にお申込みいただけますと助かります。

園の教育方針

一人ひとりを大切にし、神と人とに愛される喜びを伝える

年間主題「まず踏み出そう！　～イエスさまといっしょに～」

年間聖句「立て。さあ、ここから出かけよう。」

（新約聖書：ヨハネによる福音書 14 章 31 節）

■6 月の主題：「広がる」

＊＊＊　月のねがい　＊＊＊

・「やってみたい」という気持ちを大切に、心ゆくまで楽しむ。

・子どもたちの世界がより広がり、より深められる。

・みんながそれぞれ異なった賜物を与えられていることに気づき、お互いを尊重する。

■**今月の聖句**：（新約聖書：テモテへの手紙Ⅰ　14 章 14 節）

爽やかな風が心地よく吹き、毎日外あそびを満喫した５月でした。子どもたちは神様の恵みの中でたくさんの経験をし、世界を広げていたひと月だったと思います。

また保護者の皆様には、遠足当日や先日の降園時刻変更など、天候のことでいろいろご対応いただきありがとうございました。これからの季節、台風や大雨・強風等で安全確保が必要になる日が増えてくると予想され、保育予定の急な変更があるかと思います。どうぞご理解いただき、ご準備もお願い致します。

さて、５月の園だよりでもお伝えしましたが、４月 21 日、本園の第３代園長であり第２代理事長を務めましたアグネス宮田松子が、94 歳で神様のもとに召されました。65 年ほど前、この地に幼稚園を開いた初代園長シスター・マリヤ・マーガレットに乞われ、遠く九州から来仙し、そのまま約 50 年、建学の精神である「幼子をキリストに」「一人ひとりを大切に」を実践し、多くの卒園生を送り出してきました。本園の教育の柱の一つとなっている「モンテッソーリ教育」の実践現場を見学するため渡米し、帰国後早速、園の教育に反映させていったという非常にバイタリティ溢れる教師だったとも聞いております。現在在園している子どもたちは、宮田元園長が活躍していた姿に直接触れることはできませんでしたが、その精神は、毎日の生活の中で伝わっているとことと思っております。６月８日の「初代園長シスターマリヤ記念礼拝」の日に合わせて、追悼礼拝を行うことにいたしましたので、みなさまも、どうぞこの日を覚えてお祈りいただけますようお願い致します。

最後になりましたが、今月の「月のねがい」のように、私たちはみな、それぞれ違った「賜物」を神さまから頂いております。この賜物がどういったものであるか他の人と比べるのではなく、「それぞれに」与えられた「賜物」を**どのように用いてどのように活かしていくのか**を大切に考えて過ごすひと月にしたいと思います。

園長　赤坂　典子

7月の予定

日	曜	予　定	降園時刻 ⑤ ④	降園時刻 ③	預かり
1	金		14：00		17：00
2	土				
3	日				
4	月		14：00		17：00
5	火	うんどうあそび	14：00		17：00
6	水	誕生会	11：30		17：00
7	木		14：00		17：00
8	金		14：00		17：00
9	土				
10	日				
11	月		14：00		17：00
12	火	うんどうあそび おにぎりデー	14：00		17：00
13	水	教職員研修会	全園児　11：30		17：00
14	木		14：00		17：00
15	金		14：00		17：00
16	土				
17	日				
18	月	海の日			
19	火	午前保育	全園児　11：30		17：00
20	水	１学期終業式 保護者会（11:00～）	全園児　11：30		なし
21	木	夏休み開始（～8/25） ⑤夏の楽しみ会	⑤のみ 詳細は後日	④③休み	なし
22	金	⑤夏のお楽しみ会			なし
23	土				
24	日				

夏休み中の預かり保育については、後日、別途案内配布予定

とちのき会からのお知らせ

とちのき会講演会

～子どもとどう向き合ったらいいの？～

講師：本郷佳江先生

日時：6/9（木）9:30～10:45

会場：マリヤホール

あい組草取り活動

日時：6/14（火）9:05～9:50

※雨天の場合は6/16（木）に延期

・詳細はプリントまたは掲示板にてご案内します。

・質問等は役員（ピンクのネームプレートつけています）まで遠慮なくお声掛け下さい。

♥おうちの方へのプレゼント♥

子どもたちがおうちの方に、「ありがとう！」の気持ちを込めて「フォト＆メモ スタンド」を作りました。

「母の日」と「父の日」のおおよそ真ん中の日を選び、６月３日（金）に持ち帰ります。どうぞお使いください💛

参観について

今年度も三密を避けるため、保護者の方の参観はお子さま一人につき、お一人とさせていただきます。ご協力お願いいたします。

なお、先日別紙にてお知らせいたしました日程で参観いただきますようお願いいたします。

【日にち】　６月１０日（金）、１７日（金）の該当日

【内　容】

♥赤グループ「おべんとうの時間」　11：30～12：30

♥黄グループ「午後の集まりの時間」13：10～13：40

♥青グループ「午前中の集まりの時間（おしごと）」

9：15～10：30

★おねがい★

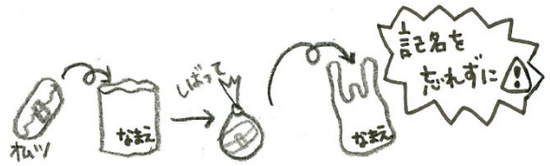
★気温が高くなってきました。

髪の長いお子様は、髪を結んで登園して下さい。

紅白帽子をかぶる際に、支障が無いよう下の方に結んでください。よろしくお願いいたします。

★オムツをご使用のお子さまは、夏に向かってトイレトレーニングを進めるとよろしいですね。幼稚園でも協力いたしますので、その際は着替えを多めに持たせてください。

また、オムツの持ち帰りには、オムツを入れる袋と手付き袋をお持ちください。



青グループ　お料理活動

今年度２回目のお料理活動をします。

なお、食事は青グループの子どもたちだけとなりますので、黄・赤グループは午前保育となります。

♡　日 に ち：６月２２日（水）　♥ 降園時刻：１３：００

♡　メニュー：コンソメスープ

♡　持 ち 物：おにぎり、お椀（ビニール袋に入れて）、スプーン、コップ、歯ブラシ

♡　食 事 代：１００円

（６月２３日、２４日に集金袋でお納めください。）

※ご質問等ありましたら、今井まで。

学年懇談会について

学年担当とおうちの方とで懇談をいたします。

【日　時】

６月２７日（月）　青グループ　／　マリヤホール

２８日（火）　赤グループ　／　マリヤホール

３０日（木）　黄グループ　／　マリヤホール

いずれの日も

マリヤホール　12：50～13：50

（５分前までにお入り下さい）

HAPPY BIRTHDAY

赤グループ　うんどうあそび

６月２８日（火）から運動着を着て行いたいと思っております。幼稚園に注文した運動着がまだ届いていない方は、運動着に代わるＴシャツ、半ズボンを運動着袋に入れてお持ちください。

☆おしらせ☆

☆暑くなってきたので、おべんとうは、冷房の効いた部屋で保管していますが、傷みにくいよう、中身の工夫をお願いいたします。

例：●ふたをする前に十分にさます。

●汁気のない物をいれる。　　など

☆フッ化物洗口で使用するコップは、感染予防のため今年度も紙コップを使用します。

（紙コップは園で用意します）

チャンヒのひとりごと

新約聖書：「ヨハネによる福音書 15 章 11 節～14 節」より

これらのことを話したのは、わたしの喜びがあなたがたの内にあり、あなたがたの喜びが満たされるためである。わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。わたしの命じることを行うならば、あなたがたはわたしの友である。

†おいのりしましょう

お互いを愛するように教えてくださいました、神様は本当に愛に満ちた方です。

私を憎む人も愛することができますように導いてください。イエス様の御名によってお祈りします。　　アーメン